

授業科目

数学の基礎I

担当教員名 鈴木 未来	対象学年	1	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎			○

授業の概要

社会福祉士国家試験で出題される計算に関する問題の解答に必要とされる知識を養うとともに、解答のための応用力を過去に出題された問題などを用いて身につける。

授業の目的

数を使った社会現象の表し方を知る
表やグラフからの社会現象の特徴の読み取り方を身につける

学習目標

1. 資格試験の試験問題の解答の方法を調べる
2. 数を使って社会現象をいくつかの種類に分類する

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	割合	講義及び演習	鈴木 未来
2	図表の読み取り	講義及び演習	鈴木 未来
3	代表値（中央値・平均値・最頻値）	講義及び演習	鈴木 未来
4	グラフの読み取り（1）	講義及び演習	鈴木 未来
5	グラフの読み取り（2）	講義及び演習	鈴木 未来
6	グラフの読み取り（3）	講義及び演習	鈴木 未来
7	社会福祉統計への応用	講義及び演習	鈴木 未来
8	まとめ	講義	鈴木 未来

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	毎回資料を配布する					

評価方法

定期試験

履修上の留意点

出席確認は受講生が、学生証を教室設置のカードリーダーにかざすことによって行う。
毎回電卓を持参することが望ましい

オフィスアワー・連絡先

第1回の講義時に確認のこと。mik-suzu@nuhw.ac.jp